

北海道 文教広報

contents

01 鶴岡トシ物語

本学園創立者の人生記

03 喜八プロジェクト

超一流シェフをお迎えして調理を学ぶ

05 OPEN CAMPUS

2019.6.1 文教ファーム活動風景

07 HBU進学プログラム

09 数字で見る鶴岡学園

-進学、就職、国家試験合格率-

11 平成30年度(2018年度) 鶴岡学園事業報告

15 新聞記事で見る鶴岡学園

文教ファームとは!

大学敷地内の畑で農作物を育て、「生産、加工、販売の六次化を通して食と生命、健康との関わりを追求しよう!」と活動しているサークルです🍃

今後は、地域資源や産業と融合させ、北海道文教大学オリジナル商品を考えていきます。

「鶴岡トシ物」

北海道文教大学の礎を築き、 北の食卓を拓く！

現在、食糧自給率200%を誇る北海道。
しかし昭和初期まで同地では、食糧不足に苦しんだ人々がおおぜいいた！
大正時代に札幌へ移住した鶴岡トシと鶴岡新太郎夫妻は、
20年の歳月をかけて、道内初となる栄養士養成学校を創設。
グルメ王国北海道の礎を築いた教育者夫妻の歩みを、
日本の栄養士の視点から迫る！

私も読みました！

明清高校
渋谷 剛弘 教諭

北海道創成期の栄養改善、戦時中の炊事支援など、鶴岡夫妻の熱い思いが伝わる一冊です。



健康栄養学科
木藤 宏子 准教授

雄々しく進めとは、このように志高く突き進むことなのだ、戦後の厳しい時代に立ち向う鶴岡夫妻に胸が熱くなります。



第4章が見どころ！

こども発達学科 1年
道下 南奈 さん

戦時下でも栄養問題に向き合い、栄養学校の生徒のために奔走する夫妻の姿に感動しました。



第5章が見どころ！

看護学科 1年
高橋 蓮 さん

現在食料豊富な北海道は、昭和初期まで食料不足に苦しむ人々が多くいました。

この本は大正時代に移住してきた鶴岡夫妻が20年の歳月をかけ、道内初の栄養士養成学校を創設し、食料不足で苦しむ人々を助ける話です。



語」発刊

著 佐々木ゆり

監修 鈴木武夫 理事長
浅見晴江 事務局長

題字 渡部俊弘 学長



健康こそ家族の幸せ、 日本のちから

- 第1章 北海道 明治の食事情
- 第2章 下町のジェントルマン、札幌へ
- 第3章 越後女の誇りに賭けて
- 第4章 誕生、戦時下の栄養学校
- 第5章 食卓に栄養と幸せを
- 第6章 清く正しく雄々しく進め

国際言語学科 1年
高畑 凱吏 さん

鶴岡学園創設者 鶴岡ご夫妻の学園設立までの歩み、食の大切さ、そして建学の精神「清正進実」の背景が述べられた深い一冊でした。



第6章が見どころ！



こども発達学科 1年
吉田 菜々子 さん

「もうだめだ」という状態になっても、諦めずにもがいていたら、ふとしたときに小さな希望が見えるのかもしれないと思いました。



作業療法学科
村上 優衣 講師

第5章と6章が見どころ！

世の中も価値観も目まぐるしく変化した時代に、栄養状態の改善と人々の幸せを願い、道内初の栄養士養成学校を創設することに信念を貫いた強さを感じることができました。

Amazon、
道内有名各書店にて
好評発売中

NEW

「喜八プロジェクト」がスタート!

what's
喜八プロジェクト

本学園では、伝統である食と栄養の分野において、
高等学校の食物科から大学の健康栄養学科へと繋がる

3+4=7年の接続・連携的な教育の一環として、第一線で活躍するプロを特別講師とし、
より実践的な教育に触れることで、学生が「作ることからおいしさを知る」ことにより、
調理技術と栄養管理を兼ね備えたプロを育成したいという思いから、
今年度はKIHACHI創業者の「熊谷 喜八」さんを特別講師として、年6回にわたり、
健康栄養学科の学生を中心に、特別調理実習を実施しています。



PROFILE

熊谷 喜八 さん

KIHACHI 創業者。1946年 東京生まれ。映画「翼よ! あれが巴里の灯だ」で
映し出されるパリの街並みに憧れ、料理人を目指す。フランス アルパッション料
理コンクールにて、日本人で初めてプロスペールモンターニエ杯を受賞。

- ・日本食生活文化財団「食生活文化賞 銀賞」受賞
- ・厚生労働省「卓越技能章 現代の名工」受章
- ・「黄綬褒章」受賞
- ・株式会社フードクリエイション 代表取締役
- ・日本フードコーディネーター協会 顧問
- ・一般社団法人全日本司厨士協会 総本部副会長
- ・日本エスコフイエー協会会員
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック大会選手村メニューアドバイザー委員



熊谷喜八さんを囲んで笑顔でポーズ。

5月

【第1回テーマ 旬の地産食材「アスパラガス緑・白」】

アスパラガスを使い、前菜からデザートまで、
素材の美味しさを生かした料理を学ぶ



太く、まっすぐに伸びた道産アスパラガス。
春が旬のアスパラは全国各地へ出荷されていきます。



ホワイトアスパラの
調理方法を講義する
喜八さん



アスパラガスの
煮汁をみんなで
試食。アスパラ
ガスの素材の味
に一同感動!



帆立貝のひらき方から食べなくなる盛り付けの極意まで
"喜八メソッド"が詰まった料理が次々に…!

6月

【第2回テーマ 包丁さばき「丸鶏をさばく」】

骨スキ包丁を使い、丸鶏をさばき、
部位ごとに適した料理を学ぶ



切れ味バツグンの包丁! 喜八さんの手さばきを見て
学生も熱心に鶏をさばいていました。



「ここが"せせり"、こっちは"ささみ"」。いつも口にする部位が
次々とさばかれていくその様にみんなびっくりしていました…!

まるごと一羽の鶏を一人ずつ
全員がさばきました。



喜八さん特製のイ
ンド風スパイシー
カレーはいつも
の香辛料が入り、
とても奥深い香り
と味わいに…。



揚げ鶏を巻いて食す"トルティヤスタイル"
甜麺醬やバルサミコ酢で作ったラズベリー味噌をつけて、どうぞ。

to be Continued!

2019.6.23

来て良かった!楽しかった!という声がたくさん!

OPEN CAMPUS 開催

2019年6月23日オープンキャンパスを実施しました。
前日から天候は雨。心配した天候は雨交じりのスタート、しかし、それにもかかわらず多くの高校生と保護者の皆様に参加をいただき、この熱気とともに晴天になり、各プログラムを盛況に実施しました。



136名の学生スタッフ集合で

打ち合わせ!!



受付のーコマ



オープニング会場 満員!

プログラムは大別すると、①各学科が独自に企画し特色を紹介する恒例のプログラム。②入試説明会・保護者説明会・入試個別相談、これも定番のプログラム。そして今回は初めての試みで③パネル展示を体育館で行いました。パネル展示は各学科パネル、大学院各研究科パネルに加えてサークル紹介、大学行事紹介、卒業生の活躍紹介などなど、本学の諸活動についても紹介させていただきました。

yosakoiソーランサークルの

演舞でスタート





上／入試説明会 超満員です。
下／学科プログラムの一コマ



終了時に提出いただいたアンケートには「大変楽しかった」との意見が多数あり、更に「入学を決めた」との意見もいただいています。

参加いただいた高校生および保護者の皆様、ありがとうございました。

パネル展示では、各学科、研究科の想いを3枚のパネルポスターに凝縮し、熱く伝えます

健康栄養学科の学生とコープさっぽろの コラボ弁当を食べています。



↑コープさっぽろ
コラボ弁当
についてはコチラ



昼食の一コマ

HBU進学プログラム

鶴岡学園 恵庭キャンパスへの一元化

2021年、本学とのより密着した連携を目指して北海道文教大学明清高等学校が恵庭へ移転し、北海道文教大学附属高等学校として新生します。

「HBU進学プログラム」は、高大を通じた教育で社会に真のプロフェッショナルを送り出す体制の確立を目指して昨年度スタートし、2年目を迎えます。

今年度の事業プログラムとしては一回目となる北海道文教大学キャンパス見学会が6月7日に行われました。

北海道文教大学明清高等学校の1年生104名が参加し、学食体験やキャンパスツアーを行い、そして「大学生は身近な先輩!」と題して北海道文教大学明清高等学校卒業生を含む北海道文教大学の学生とグループディスカッションを行いました。大学生から聞く大学生活や経験談は大いに盛り上がり、生徒の目の輝きが印象的でした。

また、今回、大学職員で参加の人間科学部こども発達学科助手 國行 椎名さんは、本学園の高校・大学を卒業し、そして現職と生粋の大先輩。プログラムの各所でフォローいただいています。ありがとうございました。

学長挨拶



／学長ご自身の経験談とエールを頂きました。\\
皆さん真剣!



学食にて

鶴岡学園資料室にて



楽しかったね!



高校新校舎建設場所を見学



3年生になったらココが学び舎だね

バス3台で
大学に到着



「大学生は身近な先輩!」



イメージ膨らんだね

本学キャンパスの隣に「北海道文教大学附属高等学校」が新生



外観図はイメージです

明清高校は2年後から大学と同じ敷地で生活します。地鎮祭も終え、いよいよ本格的に開校へ向けて歩き出しました。



見つけた「未来」を「現実」に。

北海道文教大学は、学生が自分自身で見つけた未来を現実にするために、共に歩み、支え続けます。その結果は、実績となって表れています。

就職率

【2018年度全学平均】

100%

2019年5月1日時点
(505名/505名)
(就職決定者/就職希望者)

東洋経済「本当に強い大学2019」3年間実就職率ランキングの文理融合(人間科学・政治政策)系で全国1位にランキングされました。

学生一人ひとりの志望と個性に寄り添ったサポートが、高い就職率と国家試験合格率を実現しています。あなたが見つけた未来を現実のものとするために、北海道文教大学は、入学から就職までのあらゆる面で支え続けます。

就職について
↓更に詳しくはコチラ



本学の取り組みが、ずば抜けた実績に!

就職率[全学平均]

| 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 |
|-------|-------|-------|-------|------|
| 99.4% | 99.6% | 99.8% | 99.6% | 100% |

※各学科別就職率は学科ページを参照ください。

国家試験 合格者数

| | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 管理栄養士 | 123/144名 | 113/149名 | 104/130名 | 122/129名 | 103/108名 |
| 理学療法士 | 85/86名 | 83/90名 | 96/96名 | 97/101名 | 99/99名 |
| 作業療法士 | 44/48名 | 38/38名 | 44/44名 | 45/46名 | 37/42名 |
| 看護師 | 91/94名 | 94/97名 | 80/83名 | 97/97名 | 88/94名 |

※(合格者数/受験者数)

※全国の順位は、養成課程をもつ4年制大学が対象 ※道内の順位は道内の養成校の新卒合格者が対象

国公立大学

北海道教育大学(旭川校・釧路校)

看護医療系大学等(学科)

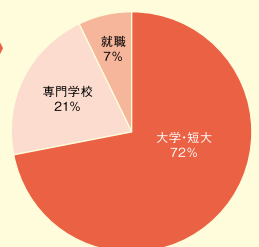
北海道文教大学(看/理/作)、北海道科学大学(看/理/義)、北海道薬科大学、日本医療大学(看/理/作)、札幌保健医療大学(看)、北海道千歳リハビリテーション大学(理/作)、北海道医療センター附属札幌看護学校、小樽市立高等看護学院、札幌看護専門学校、北海道看護専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校(看)、戸田中央看護専門学校、北海道リハビリテーション大学(理) など

※(看)…看護学科、(理)…理学療法学科、(作)…作業療法学科、(義)…義肢装具科

明清高校 過去3年

2018年度卒業生の進路別割合

普通科





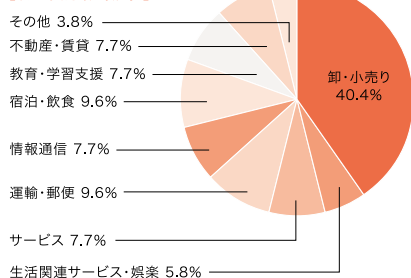
国際言語学科

夢をかなえる多様な
取得資格と進路実績

【取得可能資格】

- 中・高等学校教諭
一種免許状
(英語・国語)
- ファイナンシャルプランナー
- 国内旅行業務取扱管理者
- 総合旅行業務取扱管理者
- 英検
- 観光英検
- 観光ビジネス実務士
(認定資格)

【分野別就職率】



作業療法学科

道内新卒合格者の2.7人に
1人が本学学生

就職率
9年連続

100%

作業療法士
合格

37名 受験者
42名

全国 第19位 / 道内 第1位

[合格率] 本学 88.1% 全国平均71.3%



健康栄養学科

道内新卒合格者の3.1人に
1人が本学学生

管理栄養士
合格

103名 受験者
108名

全国 第21位 / 道内 第1位

[合格率] 本学 95.4% 全国平均60.4%



看護学科

「看護師」の高い合格率と
多数の合格者数

就職率
8年連続

100%

看護師
合格

88名 新卒受験者
94名

[合格率] 本学 93.6% 全国平均89.3%



理学療法学科

道内新卒合格者の4.9人に
1人が本学学生

就職率
10年連続

100%

理学療法士
合格

99名 受験者
99名

全国 第1位 / 道内 第1位

[合格率] 本学 100% 全国平均85.8%



こども発達学科

就職決定者の3.1人に
1人が地方公務員

就職率
5年連続

100%

【免許・資格取得者数】

107名 / 107名 就職決定者 / 就職希望者

小学校教諭
一種免許状

45名

特別支援学校
教諭一種免許状

82名

幼稚園教諭
一種免許状

98名

保育士資格

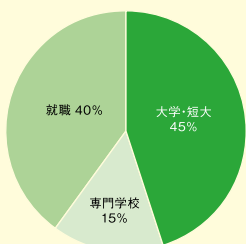
68名

| 教員採用試験 | 一次試験突破 | 二次試験 合格・採用※ | 採用率 | 市・町立 保育園 | 市役所等 公務員 | 合計 |
|--------|--------|-----------------------|------|-------------|-------------|-----|
| 27名受験 | 100% | 24名 ほか1名も 期限付採用 | 100% | 6名 | 3名 | 34名 |

※一次試験合格者のうち2名は進路希望により二次試験を受験していません。

間の主な進路実績

食物料



その他の大学・短大(道内外)

北海学園大学、北星学園大学、藤女子大学、酪農学園大学、札幌大学、札幌学院大学、北翔大学、星槎道都大学、東海大学、東京農業大学、中京大学、金沢星稜大学、仙台大学、日本体育大学、神田外語大学、聖泉大学、新潟医療福祉大学、大東文化大学、跡見学園女子大学、東京国際大学、十文字学園女子大学、東京福祉大学、光塩学園女子短期大学、札幌大谷大学短期大学部、北海道武蔵女子短期大学、札幌国際大学短期大学部、北翔大学短期大学部 など

就職・公務員

札幌グランドホテル、ホテル札幌ガーデンパレス、ホテルオークラ札幌、札幌パークホテル、プレミアホテル中島公園札幌、さっぽろ川基本店、ZABORIN、菊の井(京都)、鶴雅リゾート、サンジェルマン、コープさっぽろ、シダックス、玉寿司、札幌市職員、北海道警察、神奈川県警察、自衛隊 など

平成30年度(2018年度) 鶴岡学園事業報告

I 学校法人の概要

(A)設置する学校・学部・学科等の入学定員・学生園児数の状況
(平成30年5月1日現在)

| 学校・学部・学科等 | | 入学定員数 | 収容定員 | 現員数 |
|-----------|----------------------|-------|-------|-------|
| 大学 | 大学院グローバルコミュニケーション研究科 | 5 | 10 | 11 |
| | 大学院健康栄養科学研究所 | 4 | 8 | 4 |
| | 大学院リハビリテーション科学研究科 | 4 | 8 | 9 |
| | 大学院こども発達学研究所 | 4 | 8 | 6 |
| | 外国語学部 | 100 | 400 | 246 |
| | 人間科学部 | 450 | 1,800 | 1,895 |
| 高等学校 | 160 | 480 | 212 | |
| 幼稚園 | — | 80 | 75 | |

(C)教職員の概要(平成30年5月1日現在)

| 区分 | 法人 | 大学院 | 大学 | 高校 | 幼稚園 | 計 | |
|----|----|-----|----|-----|-----|---|-----|
| 教員 | 本務 | — | 3 | 129 | 24 | 9 | 165 |
| | 兼務 | — | 5 | 76 | 10 | 3 | 94 |
| 職員 | 本務 | 3 | 0 | 56 | 2 | 0 | 61 |
| | 兼務 | 0 | 0 | 7 | 4 | 0 | 11 |

(B)役員・評議員・教職員数の概要(令和元年5月1日現在)

- 理事の定員:理事6人以上8人以内
理事長:鈴木 武夫
理事:北崎迪子、(常務理事)浅見晴江、渡部俊弘、伊藤雅夫、橋内 勇、中村 至、松本 博樹
- 監事の定員:2人 現員2人
監事:鈴木 豊、荻根澤 則文
- 評議員の定員:13人以上19人以内
評議員:松本 博樹 他17名

(D)施設等の概要(令和元年5月1日現在)

| 区分 | 土地 | 建物 |
|---------------|---------|--------|
| 大学計(恵庭キャンパス) | 112,831 | 34,931 |
| 高校計(札幌キャンパス) | 46,798 | 7,471 |
| 幼稚園計(札幌キャンパス) | 4,274 | 645 |
| 法人計 | 46,517 | 9,144 |
| 合計 | 210,420 | 52,191 |

II 事業の概要

1. 法人の事業概要

(1)理事会・評議員会の開催状況

| 会議名 | 開催回数 | 備考 |
|------|------|----|
| 理事会 | 5回 | |
| 評議員会 | 3回 | |

(2)主な施設設備の取得とその進捗状況

【特別事業】

学園将来構想戦略経費 予算50,000千円 実績10,000千円

【恵庭キャンパス整備事業】

- ①実習室等空調機器整備費 (大 学) 予算29,838千円 実績29,023千円
- ②省エネ対策 照明LED化 (大 学) 予算12,972千円 実績12,540千円

【札幌キャンパス整備事業】

- ①実習室空調機器整備、体育館暖房機器更新 (高 校) 予算11,320千円 実績11,254千円
- ②すべり台新設他園庭整備費、園舎環境整備 (幼稚園) 予算 4,215千円 実績 4,007千円

(3)【奨学金事業】

- 給付奨学金により学生支援 (大 学) 予算87,542千円 実績85,714千円
- (高 校) 予算16,000千円 実績29,274千円

2. 北海道文教大学・大学院

(1)教育の質保証と研究力の強化

大学教育の質の向上のために具体的な改善・改革の試みを推進し、研究活動の支援及び外部資金獲得等を推進することにより教育・研究の活性化に努めた。

○ルフナ大学(スリランカ)学術交流協定調印と記念特別講演会 (12月19日)

(2)豊かな人間性を兼ねそなえたプロフェッショナルの育成

本学の特色である国家試験受験者の合格率を高めるとともに教育改革を進め、社会から必要とされる専門職業人の養成のため教育内容の充実に努め、昨年度より合格率を高めることができた。

(3)地域と世界に貢献する人材の育成

教育・研究水準の維持向上のためには、大学院レベルの教育・研究が不可欠であり、地域社会との連携活動を拡充する体制を構築した。

①恵庭市との包括連携協定に基づく共同研究に関する覚書の締結

恵庭市と本学の包括連携協定第2条に基づき、地域包括ケアシステムの構築を視野に入れ、同市における介護予防事業の成果検証をテーマとした共同研究の実施に関し覚書を締結した。(3月12日)

②地域医療機関との包括連携協定の締結

地域医療機関が有する医療・介護・福祉機能及び本学が有する医療職者を養成する教育機能を両機関が包括的な連携の下で相互に活用することにより、地域の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的として下記のとおり協定を締結した。

○社会医療法人禎心会グループと包括連携協定書調印 (9月5日)

○医療法人社団豊生会と包括連携協定調印 (12月14日)

③地方自治体との包括連携協定の締結

登別市と北海道文教大学が、産業、教育、福祉及びまちづくり等の分野で相互に協力し、地域の発展と相互の交流、人材育成等に寄与することを目的に協定を締結した。

○登別市と包括連携協定調印 (12月21日)

④地域貢献イベント

- 地域貢献イベント（陣内貴美子・金石明人氏）（6月17日）
- 厚生労働省老人保健健康増進等事業関連シンポジウム（12月8日）
地域コミュニティを支える産官学連携～“食”をキーワードとして～
- 田中賢介の北海道文教大学アフタースクール（1月26日）
～幼児教育・子育てを語る～

(4)休学・退学者の減少のための取り組み

面倒見の良い大学として学生の情報共有と学生動向要因分析、学生相談、奨学金の整備・充実と有効的活用など学修支援体制を強化し、学生及びその父兄の満足度の向上を図るよう努力した。

3. 北海道文教大学明清高等学校

2021（平成33）年4月より恵庭キャンパスへ校舎移転が決まりました。新生高等学校は、名称を「北海道文教大学附属高等学校（仮称）」とし、新たな教育は、①高大連携を強化した教育体制の確立（3年+4年=7年）、②国公立大学への進学支援（難関大学への挑戦）、③全国レベルの専門教育（質の高い調理師養成・高い水準のスポーツ活動）をコンセプトとして、本年度は、教育体制・施設設備の構築に係る準備態勢を整えた。

また、現在の教育は、保護者・地域から信頼される安心安全な学校運営を継続した。

1) 進学体制を充実について

- グローバル化への対応として、グローバル・コミュニケーション・センターを有機的に活用して全校生徒が実践的に外国語を学べる環境を整備した。
- 進学体制強化の重点項目として英語、国語の授業体制を強化した。
- 進学体制充実のための隔週土曜授業を活用し、効果的な体制を展開することができた。

2) 北海道文教大学との高大連携を強化する方策を検討し、大学・高校ともに継続的に検討することとなった。

3) 校内Wi-Fi化、ICT機器を導入し、最近教育現場に求められているアクティブ・ラーニング型授業を展開し教育の質を高めるとともに、効果を上げることができた。

4. 北海道文教大学附属幼稚園

「施設型給付」に移行し、保護者負担の保育料と「施設型給付金」による運営費により経営が行われるようになった。そのうえで、幼保連携型認定こども園移行も視野に入れた人的配置の充実を図りながら経営の安定化を図り、必要な保育環境の整備を行い、充実した保育と教育が共に行われるように積極的に保育内容の見直しに努めた。

一人ひとりの子どもの気持ちの受容に努めるとともに仲間関係を大切にすること、体験の積み重ねを尊重し、学びを実感できる保育と子ども自身の意欲が体験に反映する環境作りを目指し、クラス担任を基本にしながら全職員による柔軟な連携を図った。

子どもとの関係を基にして大人同士のつながりを図り、保護者支援に生かすこと、認定こども園への転換の準備を行い国の「保育士等確保及び処遇改善施策」に対応した、当園の職員教育方針と給与規定の策定に取り組み、この事業による給付金を得て職員の処遇改善策を図った。

Ⅲ 財務の概要

平成30年度決算の概要

① 資金収支計算書の状況

【資金収支計算書とは・・・（学校法人会計基準第6条）】

学園の諸活動に対応するすべての資金の流れを表すもので、平成29年度決算書より算出した前年度繰越支払金をもとに、平成30年度の収入および支出を計上した後、平成30年度の翌年度繰越支払資金を表した計算書です。

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

資金収支総括表

(単位:千円)

| 資 金 収 入 | | | |
|-------------|-----------|-----------|---------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 学生生徒等納付金収入 | 2,781,656 | 2,775,689 | 5,967 |
| 手数料収入 | 27,374 | 27,998 | △ 624 |
| 寄付金収入 | 913 | 1,149 | △ 236 |
| 補助金収入 | 459,466 | 460,189 | △ 723 |
| 資産売却収入 | 0 | 0 | 0 |
| 付随事業・収益事業収入 | 10,036 | 9,755 | 281 |
| 受取利息・配当金収入 | 13,312 | 15,161 | △ 1,849 |
| 雑収入 | 41,043 | 39,928 | 1,115 |
| 借入金等収入 | 0 | 0 | 0 |
| 前受金収入 | 442,322 | 451,132 | △ 8,810 |
| その他の収入 | 52,808 | 55,258 | △ 2,450 |
| 資金収入調整勘定 | △ 531,334 | △ 558,159 | 26,825 |
| 前年度繰越支払資金 | 6,006,969 | 6,006,969 | 0 |
| 収入の部合計(A) | 9,304,565 | 9,285,069 | 19,496 |

(単位:千円)

| 資 金 支 出 | | | |
|-----------|-----------|-----------|---------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 人件費支出 | 1,786,477 | 1,785,596 | 881 |
| 教育研究経費支出 | 824,959 | 829,064 | △ 4,105 |
| 管理経費支出 | 254,229 | 233,378 | 20,851 |
| 借入金等利息支出 | 0 | 0 | 0 |
| 借入金等返済支出 | 0 | 0 | 0 |
| 施設関係支出 | 35,895 | 35,165 | 730 |
| 設備関係支出 | 106,450 | 99,894 | 6,556 |
| 資産運用支出 | 0 | 0 | 0 |
| その他の支出 | 98,832 | 107,733 | △ 8,901 |
| 資金支出調整勘定 | △ 33,419 | △ 86,363 | 114,253 |
| 予備費 | 27,890 | 0 | 0 |
| 支出の部合計(B) | 3,101,313 | 3,004,467 | 130,265 |

【資金収支計算書の概要】

資金収入の部合計は92億85,069千円、支出の総額から期末未払金等の資金支出調整勘定を差引いた金額は、30億4,467千円となります。

結果として翌年度繰越支払資金は、62億80,602千円となり、前年度比 2億73,633千円の増加となりました。

(単位:千円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|---------------------|-----------|-----------|----------|
| 翌年度繰越支払資金 (A) - (B) | 6,203,252 | 6,280,602 | △ 77,350 |

② 事業活動収支計算書の状況

【事業活動収支計算書とは・・・(学校法人会計基準第15条)】

新基準では、学園の諸活動に対応する収支を3つの活動に区分することを定め、「経常的な収支」と「臨時的な収支」とに区分し、更に「経常的な収支」を「教育活動」と「教育活動外」に区分することで、それぞれに対応する事業活動収入と事業活動支出の収支内容を明らかにすることを目的としています。

特に「教育活動」に係る収支がどのような状態であるかを把握することが重要としています。

【事業活動収支計算書の概要】

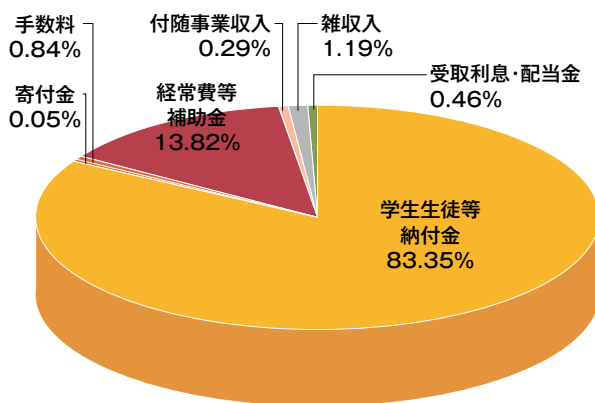
事業活動収入 33億33,291千円、事業活動支出 32億40,731千円です。

事業活動収支計算書では、事業活動収入から事業活動支出を比較し、その収支差額 92,560千円から基本金組入額 1億33,041千円を控除し、当年度収支差額は 40,481千円の支出超過となりました。

よって翌年度繰越収支差額は 5億51,232千円となります。

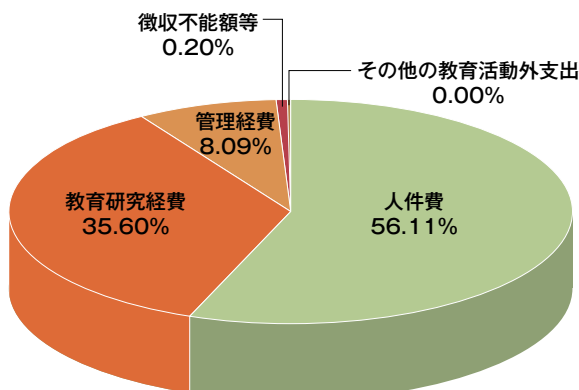
経常収入、経常支出に対する比率
(教育活動収支 + 教育活動外収支)

経常収入の比率



| 経常収入 | |
|--------------|------------------|
| 大科目 | 金額 |
| 学生生徒等納付金 | 2,775,689 |
| 手数料 | 27,998 |
| 寄付金 | 1,569 |
| 経常費等補助金 | 460,189 |
| 付随事業収入 | 9,755 |
| 雑収入 | 39,892 |
| 受取利息・配当金 | 15,161 |
| 経常収入計 | 3,330,253 |

経常支出の比率



| 経常支出 | |
|--------------|------------------|
| 大科目 | 金額 |
| 人件費 | 1,813,512 |
| 教育研究経費 | 1,150,621 |
| 管理経費 | 261,326 |
| 徴収不能額等 | 6,688 |
| その他の教育活動外支出 | 9 |
| 経常支出計 | 3,232,156 |

③ 事業活動収支計算書総括表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:千円)

| 教育活動収支 | | | | | |
|--------------|----------|-------------|-------------|------------|--------|
| | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 | |
| 事業活動収入の部 | 学生生徒等納付金 | 2,781,656 | 2,775,689 | 5,967 | |
| | 手数料 | 27,374 | 27,998 | △ 624 | |
| | 寄付金 | 1,913 | 1,569 | 344 | |
| | (現物寄付) | (1,000) | (960) | (40) | |
| | 經常費等補助金 | 459,466 | 460,189 | △ 723 | |
| | 付随事業収入 | 10,036 | 9,755 | 281 | |
| | 雑収入 | 41,007 | 39,892 | 1,115 | |
| | 教育活動収入計 | 3,321,452 | 3,315,092 | 6,360 | |
| | 事業活動支出の部 | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| | | 人件費 | 1,849,277 | 1,813,512 | 35,765 |
| (退職給与引当金繰入額) | | (62,800) | (61,420) | (1,380) | |
| 教育研究経費 | | 1,179,757 | 1,150,621 | 29,136 | |
| (減価償却額) | | (354,799) | (320,597) | (34,202) | |
| 管理経費 | | 284,104 | 261,326 | 22,778 | |
| (減価償却額) | | (29,884) | (28,478) | (1,406) | |
| 徴収不能額等 | | 0 | 6,688 | (6,688) | |
| (徴収不能額) | | 0 | 0 | 0 | |
| 教育活動支出計 | | 3,313,138 | 3,232,147 | 80,991 | |
| 教育活動収支差額(A) | 8,314 | 82,945 | △ 74,631 | | |

(単位:千円)

| 特 別 収 支 | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|-----|
| | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 収事入業の活動部 | 資産売却差額 | 0 | 0 | 0 |
| | その他の特別収入 | 4,036 | 3,038 | 998 |
| | 特別収入計 | 4,036 | 3,038 | 998 |
| | 支事出業の活動部 | 科 目 | 予 算 | 決 算 |
| 資産処分差額 | 0 | 8,575 | △ 8,575 | |
| その他の特別支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 特別支出計 | 0 | 8,575 | △ 8,575 | |
| 特別収支差額(C) | 4,036 | △ 5,537 | 9,573 | |

④ 貸借対照表の状況

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで(単位:千円)

| 資 産 の 部 | | | |
|----------|------------|------------|-----------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 有形固定資産 | 7,043,251 | 7,265,236 | △ 221,985 |
| 特定資産 | 1,520,000 | 1,520,000 | 0 |
| その他の固定資産 | 24,942 | 24,957 | △ 15 |
| 流動資産 | 6,321,334 | 6,060,073 | 261,261 |
| 資産の部合計 | 14,909,527 | 14,870,266 | 39,261 |

【貸借対照表とは・・・(学校法人会計基準第4条関係)】

平成31年3月31日現在の財政状態を表した計算書類で資産と負債・純資産・繰越収支差額の状況を表しています。

【貸借対照表の概要】

資産の部合計149億9,527千円、負債の部合計11億2,984千円となりました。

純資産の部138億6,543千円は、基本金と翌年度繰越収支差額で構成された金額です。

資産の部－負債の部＝自己資本(自己資金)

(単位:千円)

| 教育活動外収支 | | | | |
|--------------|-------------|--------|---------|---------|
| | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 収事入業の活動部 | 受取利息・配当金 | 13,312 | 15,161 | △ 1,849 |
| | その他の教育活動外収入 | 0 | 0 | 0 |
| | 教育活動外収入計 | 13,312 | 15,161 | △ 1,849 |
| | 支事出業の活動部 | 科 目 | 予 算 | 決 算 |
| 借入金等利息 | 0 | 0 | 0 | |
| その他の教育活動外支出 | 9 | 9 | 0 | |
| 教育活動外支出計 | 9 | 9 | 0 | |
| 教育活動外収支差額(B) | 13,303 | 15,152 | △ 1,849 | |

(単位:千円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|---------------|--------|--------|----------|
| 經常収支差額(A)+(B) | 21,617 | 98,097 | △ 76,480 |

(単位:千円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|--------------------------|------------------|-----------|----------|
| (予備費)(D) | 22,110 27,890 | | 0 |
| 基本金組入前当年度収支差額(A)+(B)+(C) | △ 2,237 | 92,560 | △ 94,797 |
| 基本金組入額合計 | △ 125,553 | △ 133,041 | 7,488 |
| 当年度収支差額(E) | △ 127,790 | △ 40,481 | △ 87,309 |
| 前年度収支差額(F) | 591,713 | 591,713 | 0 |
| 基本金取崩額 | 0 | 0 | 0 |
| 翌年度繰越収支差額(E)+(F) | 463,923 | 551,232 | △ 87,309 |

(参考)

(単位:千円)

| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 事業活動収入計 | 3,338,800 | 3,333,291 | 5,509 |
| 事業活動支出計 | 3,341,037 | 3,240,731 | 100,306 |

(単位:千円)

| 負 債 の 部 | | | |
|---------|-----------|-----------|----------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定負債 | 528,499 | 510,457 | 18,042 |
| 流動負債 | 574,485 | 645,825 | △ 71,340 |
| 負債の部合計 | 1,102,984 | 1,156,282 | △ 53,298 |

(単位:千円)

| 純 資 産 の 部 | | | |
|-------------|------------|------------|----------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 基本金 | 13,255,311 | 13,122,270 | 133,041 |
| 繰越収支差額 | 551,232 | 591,713 | △ 40,481 |
| 純資産の部合計 | 13,806,543 | 13,713,983 | 92,560 |
| 負債及び純資産の部合計 | 14,909,527 | 14,870,265 | 39,262 |

